

「第4次菰野町障がい者福祉計画、第5期菰野町障がい福祉計画、
第1期障がい児福祉計画（素案）」に対する意見募集の結果について

菰野町 健康福祉課 社会福祉係

1. 実施結果の概要

- 実施期間 平成30年1月15日～平成30年2月14日
- 提出者 1人
- 提出方法 直接提出 1人

2. 提出された意見要旨とそれに対する町の考え方

No.	意見要旨	町の考え方
1	<p>居住系サービス</p> <p>私達は現在、5名のメンバーで将来のグループホームを目指して、お泊り会を実施しています。</p> <p>親の高齢化と本人の能力は、今後ますます低下していき将来がとても不安です。</p> <p>彼らは、今後どんなに頑張っても納税者になることはできません。でも彼らは、この先何十年と生きていかなければなりません。親が元気なうちは家で介助し、見る事が出来なくなると遠くの施設に入所するというのが現状だと思いますが、彼らも生まれた地域で働き生活しており、その生活をずっと継続してほしいというのが親の願いです。</p> <p>そして、親が元気なうちに彼らが安心して生活できるグループホームが出来ることを願っています。</p> <p>グループホームの内容については、24時間365日対応していただける体制を希望したいです。</p> <p>単独のグループホームではなく、バックアップ体制が確立したものをお願いしたいです。</p> <p>明日の親の状況はわかりませんので、私達は今すぐにでもグループホームがほしいと考えております。</p>	<p>障がい者の方が在宅で安心して生活できるよう、自立生活のための訓練や就労に向けた支援を行うほか、地域での暮らしの場を確保する等、障がい者の方が希望する暮らし方を身近なところで行えるようサービスの確保を図ります。</p> <p>グループホームが、障がい者の方にとって地域で安心して暮らすための生活の場のひとつとして重要であると認識しており、今後も住み慣れた地域でそのサービス提供ができる社会資源の整備やその適正な支援に努めます。</p>